

Shizukuishi

広報しずき

平成24年9月10日号 No.713

2012
9



Contents

- 大規模災害を想定し町総合防災訓練を実施..... 2
- 8月はよしやれ月間..... 4
- 町政懇談会「町長との対話」を実施..... 7
- 特集「みんなで支えよう 命と心」..... 10
- 栗石町の和牛5頭が全国和牛能力共進会へ..... 25

俊敏な群舞が見る者を魅了

栗石よしやれ祭が今年も盛大に開催されました。パレードには8月に富山県で開催された全国高等学校総合文化祭に出場した栗石高校郷土芸能委員会多くの出演。一糸乱れぬ俊敏な動きで多くの観賞者を魅了しました。

御明神地区で大規模災害を想定した防災訓練

防災への意識新たに

今年の雫石町総合防災訓練は9月2日、御明神地区を会場に約700人が参加して行われました。参加者は訓練を通じて自分の役割や連携を確認し、防災への意識を新たにしました。大規模災害を想定して行った訓練の様子を紹介します。



地

域住民や町消防団などが一体となり大規模災害を想定した

石町総合防災訓練が9月2日、御明神地区の竜川河川敷、春木場中心部、御明神公民館などを会場に行われました。

訓練には、町消防団、町婦人消防協力隊、町日本赤十字奉仕団、盛岡西消防署、石分署、盛岡西警察署、石交番、御明神地区の自主防災組織、町職員など約700人が参加しました。

訓練は、「大雨による災害の発生」「地震による火災の発生」のほか、秋田駒ヶ岳の「火山災害の発生」を想定して実施されました。

激しい雨による河川の増水で浸水や土砂災害が発生したこと、震度6弱の地震の発生、噴火警報レベル5の発令により相当量の火山灰が降灰する危険を想定。町は災害対策本部を設置し、火山灰が降灰する危険のある橋場行政区に避難勧告を発令して、避難誘導や緊急輸送訓練を行いました。

なお、避難勧告の発令にあたっては、平成22年7月から

運用しているNTTドコモが提供する緊急通信サービス「エリアメール」のほか、今年8月から運用開始したauとソフトバンクの「緊急速報メール」を活用して携帯電話への配信訓練が行われました。

地震による火災の発生を想定した訓練では、震度6弱の地震発生により、春木場の住宅密集地で火災が発生したことを想定し、通報訓練、避難誘導訓練、火災防御訓練が行われました。

大雨による災害の発生を想定した訓練では、土のうづくり訓練や水防工法訓練、倒壊建物救出救護訓練、負傷者搬送訓練、応急救護所開設訓練、応急処置訓練が行われました。

避難所の開設と運営訓練場所となった御明神公民館では、避難者の受け入れや保健師による健康相談、AEDを用いた救命講習、炊き出し訓練のほか、てんぷら油による燃焼実験や初期消火訓練、煙体験が行われました。

御明神地区自主防災会のほか、関係機関が連携しての訓練を行うことができました

- ①御明神地区の自主防災組織、町消防団、町職員が連携して取り組んだ積み土のう工法訓練
- ②毛布で作った担架を使用し倒壊建物から救出した負傷者を搬送する参加者
- ③消火器による初期消火訓練
- ④てんぷら油に水を入れる燃焼実験。写真は入れた水によって瞬時に水蒸気爆発が起こり、火の勢が増した様子
- ⑤炊き出し訓練をする婦人消防協力隊
- ⑥炊き出し訓練をする赤十字奉仕団
- ⑦火災が発生した想定で火災防御訓練と避難誘導訓練を行う参加者

が、災害はいつ発生するかわかりません。毎年、各自防災会でも防災訓練に取り組んでいただいておりますが、日頃からご家庭や地域においても、防災意識を高めてい





①

よしやれ通り ▶ パレード



③

第42回 雫石 よしやれ祭

雫石の真夏の祭典「雫石よしやれ祭」は8月15日、雫石商店街よしやれ通りをメイン会場に、中央公民館野菊ホール、アルペン記念公園を加えた3会場で行われました。伝統のあねっこ姿や色とりどりの衣装に身を包んだ踊り手が祭を盛り上げ、3会場合わせて約5,800人の観客が酔いしれました。

よしやれ通りでは、毎年注目のパレードを披露。みこしの渡御やよしやれ踊り、さんさ踊りなど30団体総勢約1,800人の出演者が観客を魅了しました。野菊ホールでは、昨年度の南部よしやれ全国大会最優秀賞らが熱演を披露。素晴らしい唄や踊りをみせる出演者に、観客から大きな拍手が贈られました。アルペン記念公園では、よさこい11団体が迫力ある演舞を披露し、こちらも観客を魅了しました。今年の夏を盛り上げた祭りの様子を写真で紹介します。



⑤



④

よしゃれ月間



野菊ホール ▶ 郷土芸能

- ① 商店街をあねっこ姿で埋め尽くした迫力のよしゃれパレード
- ②～④ 子どもたちがさんさや鼓笛そしてよしゃれパレードをにぎやかにしてくれました
- ⑤ 威勢のいい掛け声とともに商店街を練り歩いたみこし
- ⑥ 祭りを華やかに盛り上げるさんさパレード
- ⑦ 華麗な舞踏を披露する踊り手
- ⑧ その唄声で観客を酔わせる福田こうへいさん
- ⑨ 力強く唄う南部よしゃれ全国大会の前回入賞者
- ⑩ 大人顔負けの唄声に観客も聞き惚れる



- ① 町外よさこい演舞団体による見事な決めポーズ
- ② 地元からの参加団体栗石桜連迦による華麗な演舞
- ③ ダイナミックな動きで会場を盛り上げるよさこい旗



アルペン記念公園 ▶ よさこい演舞

第12回

南部よしやれ

全国大会

入賞者(敬称略)

▼一般唄の部

【最優秀賞】北條真由美(盛岡市) 【優秀賞】山上衛(雫石町) 【敢闘賞】馬場ゆかり(福島県会津若松市) 【奨励賞】阿部勝男(北上市)、東梅育恵(神奈川県川崎市)、澤山美恵子(大槌町)、井上ひろみ(北上市)、橋場昭喜治(岩泉町) 【審査員特別賞】藤岡祐衣(滝沢村)、山本サツ子(盛岡市)

▼年少唄の部

【最優秀賞】山澤福治(滝沢村) 【優秀賞】佐々木末治(宮古市) 【奨励賞】田村孝(岩手町)、小川悦子(紫波町)、米澤吉次(滝沢村)

▼年長唄の部

【最優秀賞】阿部愛音(大槌町) 【優秀賞】松本莉奈(福島県)

▼一般踊りの部

【最優秀賞】中川社中(雫石町) 【優秀賞】雫石郷土芸能伝承活動細川会(雫石町) 【奨励賞】岩月福田会ヤングチーム(盛岡市)、雫石高等学校郷土芸能委員会A(雫石町)、岩月福田会シルバーチーム(盛岡市)

▼年少踊りの部

【優秀賞】華踊乃会(盛岡市) ※一団体のみの参加

▼全体特別賞

【年長唄の部】篠崎栄吉(東京都北区)

【年少唄の部】村松宙海(矢中町)、佐々木美香(山田町)

【一般踊りの部】雫石高等学校郷土芸能委員会B

年少踊りの部優秀賞▶華踊乃会



一般踊りの部最優秀賞▶中川社中



一般唄の部最優秀賞
北條真由美さん



年少唄の部最優秀賞
山澤福治さん



年長唄の部最優秀賞
阿部愛音さん

雫石町を発祥の地とする「南部よしやれ」を継承していこうと、第12回南部よしやれ全国大会が8月5日、中央公民館野菊ホールで開催されました。大会には、本町をはじめ東北、関東地方から唄い手98人、踊り手9団体59人が参加し、唄の部と踊りの部でそれぞれ日本一を目指し熱演のステージを繰り広げました。5歳の子どもから83歳のお年寄りまで幅広い年代が参加し、息の合った踊りや自慢ののどを披露。約700人の観客からは、出場者一人ひとりに大きな拍手と声援が送られました。

第12回 よしやれの里 G交流大会

グラウンドゴルフ

よしやれ月間を締めくくる「よしやれの里雫石グラウンド・ゴルフ交流大会」が8月23日、町総合運動公園内の特設コースを舞台に開催されました。町内はもとより県内外から643人のグラウンド・ゴルフ愛好者が集結。紅組と白組に分かれ、熱い戦いを繰り上げました。町内からは59人が出場。山津田出身の山津田勲さん(仙台市)が見事、白組1位の成績を収めました。



日頃の腕前を試す参加者



南畑小学校での町政懇談会の様子

【平成24年度町政懇談会日程、参加者数など】

開催日	会場	小学校区	平成24年度参加者数(人)			平成23年度参加者数(人)			増減(人)
			男	女	計	男	女	計	
7月 3日	下長山小学校	下長山	17	3	20	11	1	12	8
7月 4日	西根小学校	西根	7	0	7	7	3	10	△3
7月10日	安庭小学校	安庭	8	1	9	15	7	22	△13
7月13日	南畑小学校	南畑	13	2	15	12	1	13	2
7月23日	七ツ森小学校	七ツ森	9	1	10	11	4	15	△5
7月24日	橋場小学校	橋場	8	9	17	12	4	16	1
7月26日	御明神公民館	御明神	8	10	18	7	0	7	11
8月 1日	栗石公民館	栗石	26	5	31	13	2	15	16
8月 2日	西山公民館	上長山	2	2	4	12	2	14	△10
8月 6日	大村伝承館	大村	10	2	12	25	9	34	△22
計			108	35	143	125	33	158	△15

町政懇談会

昨年に引き続き10会場で開催

率直な意見 延べ104件を交換

まちづくりへの理解、相互に深める

平成24年度町政懇談会「町長との対話」が7月3日から8月6日にかけて、昨年度と同じく小学校区単位の10会場で、延べ143人が参加して行われました。

町からは深谷政光町長と吉川健次教育長が出席し、参加された町民の皆さんと対話。地区の現状やこれからのまちづくりのあり方などについて活発な意見が交わされました。

町政懇談会の模様を振り返ります。

今年度の懇談会は、昨年度と同様、より多くの皆さんに参加していただき身近な話題について対話の機会を増やそうと、小学校区単位の10会場で平日の19時から開催しました。10会場全体では前年並みの143人の町民の皆さんの参加をいただきました。

冒頭で平成24年度のこれまでの

取り組み状況の概要などを深谷町長が説明。懇談では、身近な課題から町の施策などに関するものまで幅広い内容について発言をいただき、町政全般については町長が、教育関係については教育長がそれぞれ回答する形式で対話が行われました。

今年度の町政懇談会では、複数の会場で小学校の今後についての質問や意見などが出され町民の皆さんの関心の高さが伺われました。全体では104の意見や質問、提言や要望などをいただきましたが、その主な内容を町総合計画の五つの施策大綱に沿って紹介します(8、9ページ)。

なお、今回の回答事項の中には、懇談会後に対応された内容も含まれています。また、今回の町政懇談会の内容については、意見などへの担当課の対応状況などがましまりしだい、町ホームページの行政情報コーナーに掲載します。

●環境を守り育てるまち

問 御所湖のセシウムは測定しないのか

御所湖の放射性セシウムについて、国土交通省に調査する予定はないと言われたが1回は調査するべきでは。

答 8月1日に調査済み

竜川のアユも御所湖のコイも不検出であり、御所湖の土壌についても町で8月1日に調査しています（調査結果は本紙17ページに記載）。

●心豊かに暮らすまち

問 小学校適正配置検討委員会の進捗状況は

今年度、小学校適正配置検討委員会を設置したと聞くがどういう状況か。また、児童が減る中で今後の小学校はどうなるのか。

答 進捗状況と今後の予定は次のとおり

※7月に設置されたこの委員会については、多くの会場で



教育関係の発言に答える吉川教育長（写真左）

状況確認を知りたいなどの声がありました。進捗状況と今後の予定などの概要は次のとおりです。

●委員構成▽PTA代表10人、知識経験者2人、公募2人、校長会会長、副校長会会長（計16人）

●会議日程▽7月9日に第1回、8月29日に第2回を実施。全体で年4回を予定。

今年度の小学校児童数は850人で、6年後には150人減って700人程度になる。また、大村小学校では今年度の入学者がいなかったため、全校で2クラス（9人）となり、先生も校長と担任2人の計3人で、養護教諭は南畑小と兼務している。教育委員会としては、ある程度

人数がいる中で、人にはいろいろな意見があることを知り、みんなで話し合いながら意見をまとめる能力を身につけさせたいと考えている。

文部科学省の基準では、児童数が6年後に700人程度になっていけば適正規模は2校となるが、2校だと雫石町の小学校の通学距離としては広くなり過ぎると思う。何校が適正なのか検討委員会が今年度中に方向性を出す予定であり、それを教育委員会でさらに検討し、町としての考えが決まりしだい町民にお示ししたい。各学校には歴史と素晴らしい伝統があるので、仮に統合となった場合でもこれまでの良さを生かした学校運営にしていきたい。

問 町内の学校でいじめはないか

最近、マスコミでいじめ問題をよく報道しているが、町内の小学校や中学校でいじめはないか。

答 大きいいじめ問題は特にない

小さなものはありますが、当人同士や家族を呼んで話し合いをしてその場で解決して

問 部活とスポ少活動 帰り遅く迎えが負担

おり、大きなものはない。中学校は部活動の後のスポ少活動で帰りが遅くなり、スクールバスの時間も過ぎて迎えに行かなければならず負担です。

答 子どもを思つての活動 各家庭のご協力を

中学校のスポ少活動は、各種目の指導者が子どもたちのためにとの思いで活動しており、各家庭のご協力をお願いしたい。ただし、中学生の心と体の発達を考えると部活動とスポ少活動の合計時間を定めるなど、あまり長時間とならないよう種目ごとに活動してもらいたい。

問 部活動も頑張りがながら学力を維持するには

中学校で部活動とスポ少活動を頑張れば勉強がおろそかになり、学力の低下が心配される。部活動も頑張ってもらいたいのが学力を維持するには。

答 家庭学習時間確保には生活習慣の見直し必要

中学校は部活動が活発では

●健やかでやさしいまち

問 子どものインフルエンザ助成、今年はあるか

昨年度は子どものインフルエンザの助成がなかった。子供は2回接種しなければならぬので、今年度は助成をお願いしたい。

答 小学校就学前の子どもに一部助成する

平成22年度は新型インフルエンザが大流行したため、町としても助成した。昨年度は終息し助成しなかったが、助成の要望が多かったことから、今年度は生後6カ月から小学校就学前の子どもに対し、1回目、2回目とも一部助成を実施する。

問 雫石診療所で急患を診てほしい

雫石診療所で夜間や休日に急患を診てほしい。

答 外科医を増やしたい
増えれば検討する

診療所は、もう一人外科医を増やしたいと思っており現在探している。もう一人増えた時に対応可能か今後検討したい。

問 雫石診療所の院外薬局は民間経営となるのか

雫石診療所の処方箋を院外処方とするため、保健センターの一部を改修しているが薬局は民間経営となるのか。

答 10月から民間経営に医薬品購入費が減る

公募し、今年の10月から民間経営となる。そのことにより平成24年度は約5千万円、平成25年度は約1億円の医薬品購入費が減る予定である。

問 老人憩いの家の洗い場増やすか建て替えを

老人憩いの家鶯宿荘は洗い場が3カ所しかないので5カ所くらいに増やしてほしい。また、建ててから約40年経つが建て替え計画はあるか。

答 建て替えか増やすか他の施設含め検討する

老人憩いの家鶯宿荘はかな



10月からの院外薬局開設に向けて改修工事が進む保健センター



昭和49年に建てられた老人憩いの家鶯宿荘

り古くなったので、建て替えるかあるいは洗い場を増設するか、他の施設も含めて全体に検討していきたい。

●産業力を高め合い
活力みなぎるまち

問 誰もがこれだといえる町の特産物がほしい

当町にも、町民誰もがこれだと言えるような特産物があればいいのでは。

答 雫石牛を量産したい
農産物は多品目が良質

雫石牛をブランド化して量産し、販売ルートを確認できればと思っている。当町の良さは、米や畜産、野菜など多品目が良質であることだと思っている。

問 観光客が増えるようなサービスを考えているか

雫石町は観光が基幹産業であるが、厳しい状況にある。観光客が増えるようなサービスは考えているか。

答 町の資源を有効活用し
観光に力をいれる

ここ10年で当町の観光客がかなり減少しており、一番多

い時で357万人だったが昨年は207万人である。特に若い人たちのスキー離れが進み、レジャーにお金を使わなくなった人が増えた。昨年度、立教大学観光学部の教授を中心に観光・交流活性化への行動計画を作り、今年度から開始となっている。町の資源を有効に活用して観光に力を入れていきたい。

●安全に安心して暮らす
まち

問 今後の防災対策は

町としての今後の防災対策は。

答 大震災踏まえ迅速対応
できるよう連携を強化

東日本大震災を踏まえ、今年度から防災課を設置した。これにより、災害対策にあたる各部門が連携するための調整機能を強化し、迅速かつ的確に対応していきたい。

今後は危機管理の基本となる防災計画についても見直すこととしている。

なお、防災行政無線が天候などにより聞きとりにくいこともあるため、昨年11月に防



今年行われた防災訓練で各部門が連携し迅速に避難所開設訓練をする町職員

問 今年度の除雪対策は

昨年度の除雪はあまりよくなかったように思うが、今年度の除雪対策は。

答 万全を期すよう
降雪期前に指導する

昨年度は降雪量も多く全町の苦情が多かったので、今年度は降雪期前にサービスを徹底するよう指導していく。

みんなので支えよう

命と心

本町は自殺率が高く、非常に大きな問題ととらえております。町としても、自殺者ゼロを目指して関係機関と連携を取りながら様々なことに取り組んでいますが、どうしても手が届かない、思いの伝わらない面があります。町民の皆さんには、この問題を他人事と思わずに関心を強く持っていただき、地域ぐるみで、そして町全体でと、活動の輪を広げていきたいと考えております。

『命』は何よりも大切です。日常を楽しく過ごすためには、健康な心と体を持つことです。お悩みごとはありませんか。悩みは相談することで解決できます。町は相談体制ができていますので、健康な心を保つためにも一人で悩まずにお気軽にご相談ください。

隼石町長 ふかや まさみつ 深谷 政光



自殺を選ぶ人が再び増加傾向

平成14年から23年までの10年間の隼石町の自殺者数は109人で、同期間中の交通事故死者数が15人ですから、実にその7倍以上のかけがえのない命が自らの手によって絶たれています(グラフ1)。

自殺は健康問題や経済的な問題など、多様な要因が複雑に関係していますが、心の病気との関わりも深いことから、町は平成18年に自殺予防ネットワーク「心の健康づくり対策連絡会議」を発足。専門医師や医療機関、地域の団体などと連携して、講演会や自殺予防町民フォーラムの開催、隼石中学校で「命の授業」を開催するなど、自殺予防対策に力を注いできました。その結果、平成18年から21年までの4年間は、自殺者数が大幅に減少しました。

しかし減少傾向にあった本町の自殺者数が平成22年以降、再び増加傾向に転じています(グラフ2)。

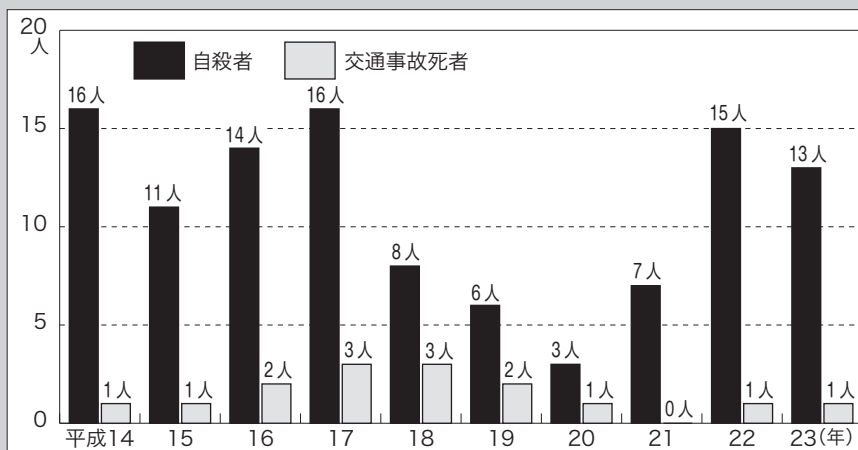
自殺を考えている人は、何らかのサインを発しているといえます。しかし、たとえ身近な人でもそのサインに気付くことはとても難しいことです。だからこそ、その難しさを知っておくことが自殺予防対策への第一歩につながります。自殺という避けられる死から一人でも多くの尊い命を守るため、みんなが正面から向き合い対策を講じなければなりません。

【グラフ1】

雫石町における自殺者数
と交通事故死者数の比較

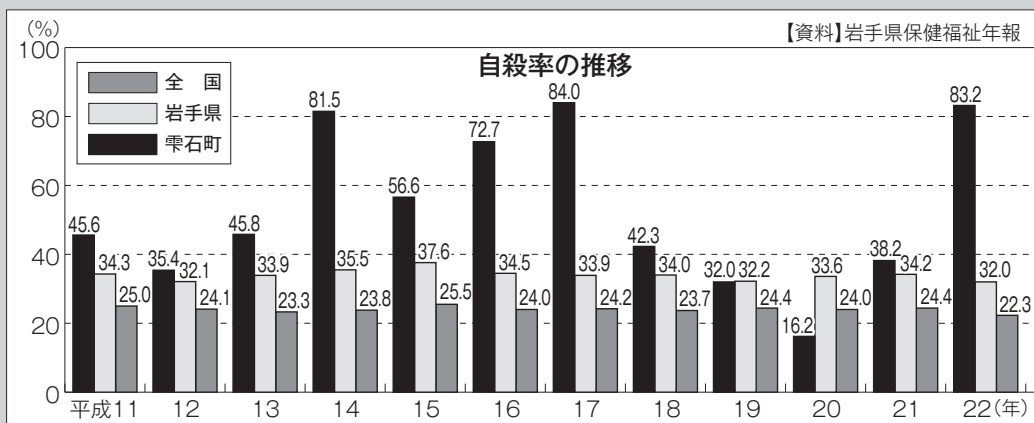
自殺者数 109人
交通事故死者数 15人

平成13年から22年までの
自殺者数は交通事故死者数と
比べ **約7.3倍**



【グラフ2】

全国、岩手県と
の自殺率の比較
(人口10万人対)



うつ病は、マイナス思考に代表される認知のゆがみ(悲観、無価値感、自責感など)を生じ、他の選択肢を冷静に考えられない状態になりやすいため、自殺に結びつきやすいといわれています。厚生労働省の調査では、生涯に約15人に1人がうつ病を経験するというデータもあるほどで、うつ病は他人事ではなく誰もがかかる可能性のある病気です。

うつ病に早期に気づき適切に対応することが、自殺を防ぐ重要な対策の一つといえます。検査を受けても特に異常が発見されないのに不調が続く場合は、うつ病の可能性を疑って専門医に相談しましょう。悩みは決して一人で抱え込まないでください。

うつ病は、マイナスイメージに代表される認知のゆがみ(悲観、無価値感、自責感など)を生じ、他の選択肢を冷静に考えられない状態になりやすいため、自殺に結びつきやすいといわれています。厚生労働省の調査では、生涯に約15人に1人がうつ病を経験するというデータもあるほどで、うつ病は他人事ではなく誰もがかかる可能性のある病気です。

自ら命を絶った人の8割は、何らかの心の病を有していたとの報告があります。そのうち最も多いのが「うつ病」です。

自殺と関わりの深い心の病

「うつ病」

を知る

check

「心の健康度自己評価表」

- 毎日の生活に充実感がない
- これまで楽しんでやれていたことが、楽しめなくなった
- 以前は楽にできたことが今ではおっくうに感じられる
- 自分は役に立つ人間だと思えない
- わけもなく疲れたような感じがする
- 死について何度も考えることがある
- 気分がひどく落ち込んで、自殺について考えることがある
- 最近、ひどく困ったことやつらいと思ったことがある(家族の死、親戚・近隣の自殺など)

これらのうち2つ以上当てはまり、その状態が2週間以上ほとんど毎日続き、生活に支障が出ている場合はうつ病の可能性ががあります。15ページの相談窓口にご相談しましょう。

人たちの声

心の健康相談担当医として
～一人で悩まずにご相談ください～



●はじめに

私は平成20年度から
栗石町保健センターで行
われている「心の健康相
談」の担当をしています。
町民の皆さんに気軽に利用していただくために、活動の
様子を紹介したいと思います。

●相談に見える人たち

※本人が特定されないよう内容の一部を変更しています。
▷町内に住む60代の女性Aさんは、若い頃に夫を自殺
で亡くした後、女手一つで3人の子育てを育ててきまし
た。いつも明るく、世話好きで誰からも好かれる存在で
した。しかし、末っ子が高校を卒業して家を出た後から
段々と人付き合いを避け、職場でもふさぎ込むよう
になりました。心配した友人が民生委員に相談し、心の健
康相談に見えました。

▷20代の男性Bさんは、中学校時代のいじめがきっか
けで人付き合いが恐くなり、それ以来ずっと自宅で引き
こもり生活を続けてきました。数ヶ月前から不眠と日中
のイライラ、体調の悪さなどを訴えはじめたことから、
家族が心配して保健センターに相談に来ました。保健師
が話を聞いた後、私が家庭訪問をすることになりました。

インタビュー

岩手晴和病院 理事長
ちだ 文徳 医師

▷30代の女性Cさんは数年前、結婚を機に仕事を辞め、
県外から夫の実家である町内に転居してきました。数カ
月前に長男を出産してから、食欲も低下、不眠がちとな
りました。夫以外に話の出来る人が身近にはおらず、孤
立感を強く感じるようになりました。出産後の検診で受
診した産婦人科の助産師から産後うつ病の可能性を指摘
され、保健センターに来所となりました。

●人に語ることの大切さ

心の健康相談時に相談にいらした人のお話をもとに架
空の例をご紹介しましたが、皆さんの身近にもこの人た
ちと同じような苦しみを抱えた人がいるのではないで
しょうか。心の健康相談では、このような人たちの話を
1人当たり1時間程の時間をかけ、じっくりと伺っ
ています。しかし、「どうせ話をしたって何も変わらない」
「相談して何になるんだ」といった話をされる人も中
にはいらっしゃいます。

私は普段、精神科病院に勤務しており、日々多くの
人たちの話に耳を傾けています。その経験から皆さんに
お伝えしたいのは、秘密が守られ、安心した雰囲気の中
で信頼できる誰か（ここでは精神科医）に自分の胸の内
を打ち明けることには、とても大きな意味があるという
ことです。皆さんの身近に安心して相談できる人がいな
い場合には、ぜひとも心の健康相談を利用していただき
たいと思います。

●まとめ

「自殺は追い詰められた死である」と言われます。自
殺は何も特別な人がするわけではありません。その多く
は地域で普通に暮らし、普通に生きている人たちです。
それが思いもかけない出来事をきっかけに、先の見えな
い苦しみの中に陥ってしまい、誰にも相談できないまま
その苦しみを一人で抱え込むようになります。そして、
周囲から孤立してしまった結果、その苦しみから楽にな
る唯一の方法と考え自殺を選択するのです。

心の健康相談だけで全ての悩みや苦しみが解決する
わけではないかも知れません。しかし、安心して相談で
きる人が身近にいない場合には、その心の重さを一緒に抱
えてくれる存在が生きる力となり、命を支えてくれます。
どうか、一人で悩むことなく、私たちのところにお越し
ください。私たちが待っています。

医療現場の担当医として
～心に問題を抱えている患者の現状～

日本の自殺者数は、平成10年から14年間連続して3万人を超え、
そのうちの30%はうつ病と言われています。平成14年に厚生労働
省が行った調査では、うつ病の有病率は6.7%であり、15人に1
人がうつ病にかかる可能性があるとして報告されています。うつ病患者は
今なお増え続け、ストレス社会では誰でもかかりうる身近な病気なの
です。

初めて医療機関を受診する際には、患者さんの健康状態や生活環境
を把握されているかかり付け医に相談し、うつ病の疑いがあるとい
うことになれば精神科医などの専門医を紹介してもらうことが有効です。

栗石診療所にも心に悩みを抱えている患者さんが来院されます。不
眠、食欲不振、全身倦怠感、気分の落ち込み、アルコール量の増加な
ど様々な症状を訴えて受診されます。うつ病を重要な健康問題として
捉え、心の健康を保つための心の健康づくり、早期発見、うつ病にか
かった時の治療や社会的支援など、健康推進課とともに行っています。



インタビュー

栗石診療所 所長
あきやま のりひろ
秋山 法宏 医師

心の健康づくり対策連絡会議委員長として ～健康な心が自殺を防ぐ～



インタビュー
心の健康づくり対策連絡会議
委員長 佐々木 正志 さん

自殺予防の仕事に携わってから7年。いろいろな事例やグラフ、統計を見たり、講師の話の聞いたり、話し合ったり、活動したりしましたがそれでも自殺は、いつどこで発生するか予想が付きません。

だから仕方がない、成り行きに任せるしかないと言って諦めるわけにはいきません。なぜかというところ、栗石町の自殺率は岩手県下で悪いほうから2番目か3番目であるからです。

では、どうすればいいか。いろいろ考えましたが最後にたどり着いたのは、栗石町民みんなが自殺予防の意識を高めるしかないと思います。町民一人ひとりが栗石町は自殺の多いところだと思って、周りの人たちに次のような働きかけをしていかなければなりません。

【心が疲れている人に対して】

「このごろ、口数が少なくなった」「笑顔が消えた」「何か悩んでいるように見える」「元気がない」…こういったような人は心が疲れている人であり、このような人が自殺する可能性が高いと言われています。

このような人に対して、「くよくよしないで元気をだせ」「周りを気にしないで頑張り」「死ぬ気になれば何でもできる」と、励ましのつもりであっても、このように心を傷みつけるような言葉は逆効果です。

「あなたの心分かるよ。悩むのは仕方ないよね」「苦しかったら泣けばいいのよ」「もし、辛かったら私が聞いてあげるから言いたくだけ言って」と、声を掛けてあげると、その人はだんだん心を開いて明るい気持ちになり、自殺しようという気持ちも心から消えていくと言われています。

【心が健康な人は】

一般の人は心が健康であり、自殺を考えていないから何もしないではなく、人と人の信頼関係を深めるようなことをしておくべきです。信頼関係が深ければ何でも話してくれますし、自殺も考えなくなります。

【信頼関係を作る第一歩は】

「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」「おやすみなさい」「車に気を付けて」などの挨拶です。何回も繰り返しているうちに人と人のつながりが強くなり信頼関係も深まっていくものです。挨拶は子どもだけと考えている人もいるように思いますが親子、兄弟、夫婦、友達、同僚間で自殺予防のためばかりではなく、人間関係を育てるためにもぜひ大切にしてください。

傾聴ボランティア「やまびこ会」代表として ～家族のあり方・子育てのあり方を見つめ直して～



インタビュー

傾聴ボランティア「やまびこ会」

会長 石亀 文子 さん (左から2番目)

毎日を忙しく過ごしている中で、ストレスが原因で何もやる気がなくなったり、憂うつな気分になったりすることはありませんか？そんな時は一人で悩まないで、あなたの声を聴かせてください。私たちは相手の立場になって話を聴き、話をしたことで心が癒されることができたという思いで、傾聴活動を行っています。

一人でも多くの人たちに周知できるようにと紙芝居を

作成しました。内容は「どこの家庭にも起こりうる高齢者の介護疲れから『うつ』になってしまう。しかし家族が気付いて専門機関に相談、協力して乗りこえることができた」というお話です。

この紙芝居を通して、家族のあり方、子育てのあり方をもう一度見直してみるにより、自死防止につながることを念じています。各サロンや施設、イベント会場に出向いての命の大切さを訴えて、普及啓発活動につながっています。また、悩んでいる人の支えになって胸の内を軽くしてあげたいとの思いから電話相談や個別訪問にも応じています。

4月から始めた「お休み処」では、健康センターの一画で、お茶を飲みながらゆっくりとお話を伺っています。私たちは相談に訪れた人の秘密は固く守り、語り合い、お一人おひとりが明るくなれるよう寄り添っていきたいと思っています。

やさしく結び合う社会、日常的な出来事でも互いに気軽に話すことのできるような町になりますように。

お休み処「話っこするべ」のお知らせ

【開催日】9月26日、10月17日、11月21日、12月19日、1月23日、2月13日、3月27日 ※いずれも水曜日、予約はいりません。

【時間】10時～12時

【場所】健康センター つどいの広場

うつ病体験記

～心の病気で体が悲鳴を上げました～

この体験記は、本人が特定されないよう内容の一部を変更しています。

私は町内に住む70代の女性です。平成16年ごろだったと思います。食欲がなくなり、眠れなくなり、人とお話することも嫌になりました。食欲がないため体重がどんどん減ってしまいました。なんと表現したらいいのか、本当に具合が悪く、辛くて苦しい状態でした。

岩手医大の内科に行きました。入院させてほしいと先生に頼みました。どこも悪くないからと言われました。家族には1カ月間、岩手医大まで送り迎えをしてもらいました。それからあまりに具合の悪い日が続く、下腹の痛みもあったため婦人科でも診てもらいました。しかし内科と同じように異常がないと言われました。家族には本当に迷惑をかけました。これ以上迷惑ばかりかけられないの思いから岩手医大までタクシーで行ったこともありました。お金の問題ではありませんでした。

方法だったら死ぬかと悩んでいました。辛くて苦しくて本当に耐えられない状態でした。

夏だったと思いますが、保健センターから子宮がん検診の手紙が届きました。申し込みをしていたので検診会場に行き、順番待ちをしていると、保健師さんに名前を呼ばれました。とっさに「保健師さん、私は死にたいと思っています！」との言葉が口から出ました。保健師さんは「とてもいい先生がいるから」と、すぐにメモに書いてくれました。「紹介する先生は今日はお休みだから明日行くように」と病院を教えてくれました。

翌日、わらをもつかむ思いで紹介された病院へ行きました。先生に「ご飯が食べられない」「眠れない」「テレビも見たくない」「人と話すのもいやだ」と訴えました。診察後は薬をもらい、病院近くに弟の家があったので、お昼をご馳走になろうと寄りましました。弟にも具合の悪さが目に見えていたのでしよう、すぐに薬を飲むように言われました。すぐに薬が効いたのでしようか、何となく下腹の痛みが良くなっ

たような気がしました。それに目の前の霧が晴れていくような感じがしました。今までの具合が悪く悩んで、死のうと思っていた気持ちがあうそのように良くなりました。

思い悩んでいた1カ月間は満足に家の掃除もできず、掃除、洗濯を楽しくできるようになりました。内科でも婦人科でも何ともないと言われていたのにまさか心の病気「うつ病」だとは思ってもいませんでした。いろんなことが気になる性格なので薬は今も続けています。先生にも飲むように指導されています。

多くの人は精神科は恥ずかしい所だと思っているかもしれませんが、私は精神科の先生に助けられました。がん検診を受けに行き保健師さんに話したことで心の病気が分かり本当に良かったと思っています。病院での治療と薬を飲み始めて6年間、今では旅行を楽しんだり、役場から案内のある教室に参加したりと、気持ちがとても楽です。今は死なないで良かったと心から思っています。

★あなたにもできる自殺予防のための行動

『気づき』 ▶ 周りの人の悩みに気づき、声を掛ける

- 家族や仲間など、心の悩みを抱えている人が発する周りへのサインになるべく早く気づきましょう。
- 変化に気付いたら、「眠れていますか？」など自分ができる声かけをしていきましょう。

『傾聴』 ▶ 本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける

- 悩みを話してくれたら、時間をかけてできる限り傾聴しましょう
- 話題をそらしたり否定したりせずに相手の気持ちを尊重し、共感しましょう。

『つながり』 ▶ 早めに専門家に相談するように促す

- 心の病気の兆候があれば、本人の置かれている状況や気持ちを理解してくれる家族、友人、上司といったキーパーソンの協力を求めましょう。
- 治療の第一歩である公的相談機関、医療機関などの専門家への相談につなげましょう

『見守り』 ▶ 温かく寄り添い、じっくりと見守る

- 自然な雰囲気です声をかけて、あせらずに優しく寄り添いながら見守りましょう
- 必要に応じて家族、友人、上司といったキーパーソンと連携をとり、専門家に情報を提供しましょう

誰でも社会的に追い込まれると自殺の危険性は高まり、うつ病などの病気だった場合には、自分の意志とは無関係に自殺への衝動が強まります。

自殺を防ぐために最も大事なことは身近な人との絆であり、大切なポイントは「気づき」「傾聴」「つながり」「見守り」の4点です。

自殺の可能性が高い人は、自殺をほのめかす言動があるほか、睡眠障害やアルコールへの依存など、なんらかの兆候が見られます。

私たちは心に悩みのある人が発するサインに気付かなくてはなりません。「あなたは大切な人」という思いを繰り返し伝え、専門機関などと連携して、独りぼっちにしないこと、寄り添って温かく見守ることが何よりも大切です。私たち一人ひとりの小さな力の結集がかげがえのない命を救うのです。

自殺予防の主役は私たち一人ひとり
発するサインに気づき 寄り添い 温かく見守ること



心と体の健康に関することは私たち保健師にお気軽にご相談ください。左から浅沼保健師、朝賀保健師、武田保健師長、下川原保健師、米澤主任保健師

あなたの悩みをお聴かせください。
そのために、私たちがいます。
つらい人が「つらい」と
言える地域を目指して。

悩みを一人で抱え込まないで相談しましょう

【相談窓口】

◆心と体の健康に関すること

- 町健康推進課 (☎ 692-2227 月～金曜日※祝日を除く、8時30分～17時15分)
※心の健康相談も同課で受け付けています(今後の予定▷10月16日、12月11日、2月19日)。
- 傾聴ボランティアやまびこ会 (☎ 692-0308 月～金曜日※祝日を除く、8時30分～17時)
- 盛岡いのちの電話 (☎ 654-7575 12時～21時(日曜日は12時～18時))
- こころの電話(県精神保健福祉センター内 ☎ 622-6955 月～金曜日※祝日を除く、9時～16時30分)

◆介護に関すること

- 町地域包括支援センター (☎ 691-1105 月～金曜日※祝日を除く、8時30分～17時15分)

◆多重債務を中心とした金銭トラブル、買い物トラブル、クレジットなどによる困りごとに関すること

- 町役場福祉課消費生活相談窓口 (☎ 692-2111 月～金曜日※祝日を除く、8時30分～17時15分)

国保 9月下旬に保険証を送付 国民健康保険証の更新時期です

現在使用している雫石町国民健康保険被保険者証は、9月30日

有効期限が切れます。これに伴い、10月1日付けで更新したものを、9月下旬に世帯主あてに一括で送付します。

なお、特別な事情のある人は、町役場町民課窓口で交付します。

●保険証の確認をしてください

現時点で職場などの健康保険に加入したり、健康保険の被扶養者になっている場合は、国民健康保険喪失の手続きが必要ですので、お早めに同課窓口で手続きをして

ください。

◆喪失手続きに必要な物

▽職場の健康保険証（被扶養者がいる場合は、被扶養者の保険証も持参してください）

▽国民健康保険被保険者証

▽印鑑

●紛失・破損にご注意ください

保険証は、大きさが名刺サイズほどになっていますので、紛失しないように十分ご注意ください。
【問い合わせ先】町役場町民課国保担当（☎692・6478）

町の特定健診など 9月29日までに受診を

町は、生活習慣病などの予防を目的に健康診査を実施しています。この健康診査は、40歳以上の国民健康保険加入者、後期高齢者医療保険加入者が対象です。

対象者でまだ受診していない人は必ず9月29日までに受診しましょう。

【健康診査が受けられる医療機関】

御所診療所、西山診療所、御明神診療所、高橋医院、上原小児科医院、篠村医院、篠村泌尿器科クリニック、鶯宿温泉病院、雫石大森クリニック、雫石診療所

【問い合わせ先】町役場町民課（☎692-6478、692-6479）

7月末受診率は24.8%

平成24年度特定健診受診率の目標は65%ですが、7月末現在の受診率は24.8%（国保分）となっています。受診率が低いとペナルティが課せられ、結果として国民健康保険税の増加につながりかねません。ご自身の健康管理のためぜひ受診しましょう。

年金 国民年金保険料後納制度が10月にスタート 年金事務所へ申し込みが必要

国民年金制度は、20歳から60歳に到達するまでの40年間、国民年金保険料を納めることで満額の老

齢基礎年金を受給することができます。そのため、保険料を納められなかった期間がある場合や資格取得などの届け出忘れにより国民年金の資格期間がない場合には、

将来の年金受給額が少なくなったり、年金そのものが受給できなくなってしまうこと（保険料納付や免除の合計が25年（300月）未満の場合）があります。

このような事態を避けるために、過去10年以内に国民年金保険料の納め忘れの期間がある人は、

申し込みにより10月から平成27年

9月までの3年間に限り、国民年金保険料を納めることができる期間が過去2年から10年に延長されます。ただし、既に老齢基礎年金を受給している人は、納めることができませので、ご注意ください。

なお、確認すべき項目が多数あり、審査が重要となるため、申込先は盛岡年金事務所になります。

詳しくは盛岡年金事務所にお問い合わせください。

【問い合わせ先】盛岡年金事務所（☎623・6211）、町役場町民課国保担当（☎692・6478）

国民年金保険料 収納業務を民間委託

日本年金機構では、国民年金保険料が納め忘れとなっている人への納付督促や保険料の収納業務について民間委託を実施しています。雫石町を担当している委託業者は、（株）オリエントコーポレーション（☎0120-217-736）です。

過去2年以内の国民年金加入期間のうち、保険料納付の確認ができない期間がある場合、委託業者から電話や文書、個別訪問により納付のご案内をさせていただきます。

なお、委託業者には、個人情報保護の管理を徹底しています。また、委託業者が、被保険者の勤務先や預金口座番号を訪ねたり、指定口座に保険料の振り込みを依頼することはありません。

【問い合わせ先】盛岡年金事務所（☎623-6211）、町役場町民課国民年金担当（☎692-6478）

食品などの放射性物質測定結果

町は、放射線の影響に対する町民の皆さんの不安を軽減するため、4月から皆さんが持ち込む食品などの放射性物質の測定を行っています。8月中に持ち込まれた試料の測定結果は次のとおりです。また、町内の小中学校と保育所（園）でも給食の放射性物質の測定を毎週定期的に行っており、8月の検査結果は全て不検出でした。

測定には予約が必要となります。希望される人は町役場環境対策課（☎ 692-6485）までお問い合わせください。

町ホームページにも検査結果を随時、掲載しています。また、岩手県ホームページでは、県内で生産された農産物などの測定結果を掲載しています。

【8月の検査結果】

単位：Bq（ベクレル）/kg

産地（地区）	試料名	基準値	セシウム134	セシウム137
雫石地区、西安庭、長山、西根、御明神	ジャガイモ（露地）	100	不検出（<10）	不検出（<10）
長山	プラム（露地）	100	不検出（<10）	不検出（<10）
雫石地区、長山、西根	カボチャ（露地）	100	不検出（<10）	不検出（<10）
西安庭、長山、西根、御明神	トマト（露地）	100	不検出（<10）	不検出（<10）
西安庭	キュウリ（露地）	100	不検出（<10）	不検出（<10）
西安庭、西根	ネギ（露地）	100	不検出（<10）	不検出（<10）
西安庭	タマネギ（露地）	100	不検出（<10）	不検出（<10）
西安庭、西根	キャベツ（露地）	100	不検出（<10）	不検出（<10）
雫石地区、西安庭、西根	ニンジン（露地）	100	不検出（<10）	不検出（<10）
西安庭、西根	ナス（露地）	100	不検出（<10）	不検出（<10）
雫石地区、西安庭	オクラ（露地）	100	不検出（<10）	不検出（<10）
西安庭、西根	大根（露地）	100	不検出（<10）	不検出（<10）
雫石地区	スイカ（露地）	100	不検出（<10）	不検出（<10）
西安庭	ピーマン（露地）	100	不検出（<10）	不検出（<10）
雫石地区	とうもろこし（露地）	100	不検出（<10）	不検出（<10）
雫石地区、御明神	枝豆（露地）	100	不検出（<10）	不検出（<10）
西根	ゴボウ（露地）	100	不検出（<10）	不検出（<10）
雫石地区	夕顔（露地）	100	不検出（<10）	不検出（<10）
雫石地区、西安庭、長山、御明神、上野	菜種（露地）	100	不検出（<10）	不検出（<10）
町内	灰	400	19	52
町内	木炭（消臭、除湿用）	—	不検出（<15）	不検出（<11）

※測定場所は雫石小学校、雫石町役場です。検査結果の（ ）欄は検出限界値を示しています。

公共用水域での放射線量・放射性物質測定結果

町は、河川や親水地点などの放射線量・放射性物質を確認し、安全・安心の確保を目的に測定を行いました。

【測定日】7月25日、8月1日

【測定方法】

●空間線量率▷サーベイメータ（LUDLUM社 Model2241-2型）により、河川は水面の右岸と左岸水面、ダムは湖面を測定。

●放射性物質▷NaI簡易測定器（CAPINTEC社 CAPTUS3000）により、河川とダムの底質を測定。

【測定結果】

公共用水域の空間放射線量率は、1時間当たり0.01~0.08マイクロシーベルトで、文部科学省が示している空間放射線量の目安（1時間当たり1マイクロシーベルト）を下回っています。

底質の放射性セシウムは、セシウム134と137の合算で不検出~26ベクレルでした。

水域地点	地区	採取年月日	底質の放射性物質（Bq/kg）		周辺環境の放射線量（μSv/h）			
			セシウム134	セシウム137	右岸	左岸	水面	公園内
葛根田川 葛根田橋	雫石	7月25日	不検出（<10）	不検出（<10）	0.05	0.04	0.04	—
葛根田川 水辺公園	西山	7月25日	12	14	—	—	0.07	0.08
南川 矢川橋	御所	7月25日	不検出（<10）	不検出（<10）	—	0.07	0.05	—
雫石川 春木場橋	御明神	7月25日	不検出（<10）	不検出（<10）	0.04	0.04	0.05	—
雫石川 竜川河川公園	御明神	7月25日	—	—	—	—	—	0.08
御所ダム 湖央	雫石	8月1日	不検出（<10）	13	—	—	0.01	—



報告

第四号は菱和建设に

消防団協力事業所表示証を交付

8月10日、消防団協力事業所表示証の交付式が町役場で行われ、深谷町長から菱和建设(株)(民部田義男代表取締役社長・盛岡市)に表示証が手渡されました。

菱和建设(株)は、従業員2人が町消防団員として活動しており、消防団活動に処遇面で配慮するなど、本町の消防防災に積極的に協力しています。この表示証は、地域の消防防災の充実強化を図るために消防団活動に協力している事業所に交付するもので、菱和建设(株)が第四号の交付となりました。

菱和建设(株)は、従業員2人が町消防団員として活動しており、消防団活動に処遇面で配慮するなど、本町の消防防災に積極的に協力しています。この表示証は、地域の消防防災の充実強化を図るために消防団活動に協力している事業所に交付するもので、菱和建设(株)が第四号の交付となりました。



深谷町長(左)から交付された表示証を手にする民部田代表取締役社長

公売

差し押さえた不動産5件

一般競争入札で公売します

町では、税金滞納者から差し押さえた不動産を一般競争入札で公売します(本紙8月号でもお知らせしましたが、公売予定地は変更になる場合があります)。今回の入札物件はいずれも農地のため、入札参加資格は、雫石町農業委員会から買受適格証明を受けた人に限ります。

加を希望する場合はお早めに手続きしてください。
公売の詳細については、町役場 税務課窓口または町ホームページをご確認ください。

【問い合わせ先】町役場 税務課 納担当 (☎692・6484)

山のエサが不足し農地へクマの出没に注意を

東北森林管理局が7月に発表したブナの結実予測では、岩手県は「凶作」を下回る「皆無」となっています。山でクマのエサ不足が続くと、農地などへの出没が増えることが予想されます。

8月末に町内では、農家の敷地内にクマが出没し、男性が脇腹をかまれる被害が発生しました。クマによる被害を防ぐために次のことに気を付け、十分な注意をお願いします。

- クマ鈴やラジオなど音の出るもので自分の存在を知らせましょう。
- 山林や山林とつながっているやぶ、沢沿いで作業をする時は特に注意しましょう。
- 家の周りに収穫後の農産物や生ごみを置かないようにしましょう。
- 庭先のクリやカキなど、クマの好物となる果樹は早めに取りましょう。

※詳細は本紙8月号をご覧ください。
【問い合わせ先】農林課 林業振興担当 (☎692-6495)

◆買受適格証明を受けるためには

9月中に必要な書類(買受適格証明願、営農計画書など)を町農業委員会に提出する必要があります。詳しくは町農業委員会(☎692・6594)までお問い合わせください。

※期限を過ぎますと買受適格証明を公売日までに取得できず、公売に参加できなくなりますので、参

物件：公売予定地

(8月31日現在)

所在	番地	地目	地積	見積価格	保証金
長山鹿台久保	24番5	田	10,668㎡	1,510,000円	160,000円
長山鹿台久保	25番1	田	7,753㎡	878,000円	90,000円
上野上沢田	27番1	田	2,453㎡	384,000円	40,000円
西根中生堀	36番12	田	6,804㎡	979,000円	100,000円
上野八幡	139番、140番	田	2,095㎡	516,000円	60,000円
西安庭第26地割字二面	46番、53番、54番	田	6,819㎡	1,387,000円	140,000円

募集 町営住宅16戸の入居者を募集

申し込みは9月26日まで

町は、町営住宅6団地16戸の入居者を募集します。

●入居資格

① 現に雫石町内に住所または勤務先があること。

② 現に同居または同居しようとする親族（婚約者を含む）があること（ただし60歳以上の人、障がい者、生活保護受給者、配偶者から暴力被害を受けている人などはこの限りではありません）。

③ 現に住宅に困窮していることが明らかであること。

④ 政令に定める収入（所得）の範囲であること。

・ 高齢者または障がい者など（裁量階層）の世帯 ▼ 月額21万4千円以下

・ 一般世帯 ▼ 月額15万8千円以下

●申込時の提出書類

① 町営住宅入居申込書（町役場地域整備課窓口にて備え付けています）

② 入居者全員の続柄、本籍が記載されている書類（住民票の写し）

③ 市町村長が発行する所得証明書（平成23年度のもの、所得がある入居しようとする人全員分）

※ 必要に応じて各種書類の写しなどを提出していただく場合があります。書類によっては、取得するまでに日数を要する場合がありますので、お早めにご準備ください。

●その他

① 申込書提出の際、家族の状況などを伺いします。本人または家族が窓口にいらしてください。

② 入居する際、連帯保証人を町内から2人立てていただきます（雫石町内に居住していて、入居者と同等以上の収入があり、独立した生計を営んでいる人）。

③ 入居する際、敷金（家賃の3か月分）が必要です。

【募集期間】9月13日（木）～26日（水）※期間厳守

【受付時間】8時30分～17時 ※土日・祝日を除く

【問い合わせ・申込先】町役場地域整備課建築営繕担当 ☎ 692・6579

●入居者を募集する住宅

募集住宅	募集戸数	構造	間取り	浴槽	家賃	建築年度
鶯宿	1戸	木造平屋建（長屋、集合住宅）	2DK	有	17,500円～34,400円	H15
上町	1戸	木造2階建（長屋、集合住宅）	2LDK	有	25,800円～50,600円	H12
戸沢	1戸	木造平屋建（戸建て）	2K	無	2,700円～5,300円	S37
下長山	1戸	木造平屋建（戸建て）	2K	無	2,700円～5,300円	S37
西根	1戸	木造平屋建（戸建て）	2K	無	1,500円～2,900円	S31
新高前田	11戸	木造簡易耐火構造（長屋）	2K	無	2,700円～10,500円	S38～47

※家賃▶所得により異なります。

※浴槽▶有：ユニットバス設置済みです。

無：浴室スペースはありますが、浴槽と風呂釜は入居者の設置が必要になります。

夕暮れ時はライトの早め点灯を 9月21日～30日は 秋の交通安全運動

9月21日から30日までの10日間、『広めよう 早めのライト

と 反射材』をスローガンに秋の全国交通安全運動が実施されます。今回の運動の重点は、「子どもと高齢者の事故防止」、「夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止」、「全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」、「飲酒運転の根絶」です。交通事故を一つでも減らすため「車に乗ったらシートベルト」「ライト早め点灯」を心掛け、安全運転に努めましょう。

また、9月30日は交通事故死ゼロを目指す日です。本町では今年になって2件の交通事故死が発生しています。ご家庭の中から被害者も加害者も出さないようにはしましょう。



【周知】季節の移ろいを感じられる花壇づくり ポールさんを講師にガーデン講座

町は、花と緑のまちづくり事業の一環として、園芸家ポール・スミザーさんを講師に招いて「花と緑のまちづくりガーデン講座」を開催します。

ポール・スミザーさんはNHK「趣味の園芸」などに出演していたガーデンデザイナー・ホーテイカルチャリスト(園芸家)で、平成22年度から本町において、自然の理にかなった庭づくりについて講演していただいております、今年度で3回目の来町です。

今年度の講座では、「長く楽しめる雫石らしい花壇づくり」をテーマに、地域の環境や特徴を生



昨年のガーデン講座でポールさんがデザインした花工房らら倶楽部内にある花壇



ガーデン講座講師のポール・スミザーさん

かした季節感のある庭づくりや手入れなどについて、ポールさんが流暢な日本語で分かりやすく、楽しく講演します。

どなたでも参加できます。皆様のご来場をお待ちしています。

【日時】10月8日(月) ※体育の日
14時～15時45分(13時30分開場)

【会場】中央公民館 野菊ホール

【入場料】無料

【問い合わせ先】町役場企画財政課企画担当(☎692・6499)

※この事業は、平成24年度岩手県地域経営推進費を活用しています。

【募集】みんなが主役のまちづくりへ まちづくりコーディネーター養成講座

町は、「みんなが主役」のまちづくりに向け、まちづくりに関わる人材の育成を広く進めるため、住民の皆さんを対象に「まちづくりコーディネーター養成講座」を開催します。

まちづくりコーディネーターは、地域活動、NPO活動、PTA活動、サークルなどさまざまな場面で、話し合いの場をつくることからまちづくりの思いを形にするまで、コーディネーターとしてまちづくりを円滑に進めていく人のことです。

この講座では、多くの人が参加するまちづくりはどうすればうまく進められるのか、「話し合いの技術」「仲間づくりの技術」「フィールドワーク技術」「計画づくりの技術」などを学びます。

まちづくりに参加してみたいという人から、みんなで何かやってみたいけれど、どうやったらいいのという人まで、この講座を通して自分たちの活動に生かしてみませんか。

【開催日】全3回①10月13日・14日、

②11月10日・11日、③12月8日・9日 いずれも土日

※基本的に6日間全体で一つの講座となります。

【時間】10時～17時

【場所】①雫石公民館会議室、

②・③中央公民館大会議室

【募集人数】20人程度(※応募多数の場合は選考のうえ、受講の可否を応募者全員に連絡します)

【応募方法】町ホームページから応募用紙をダウンロードしてお申し込みください。また、役場企画財政課にも用紙を備え付けています。

【申込期限】9月28日(金)

【参加費】無料。ただし、テキスト

ト代として2500円(実費)をいただきます。

【託児】無料託児室を準備しますので、希望される人は事前にお申し込みください。

【問い合わせ・申込先】企画財政課企画担当(☎692・6499、FAX▽692・1311)

『ほうかつ』の窓

雫石町地域包括支援センターでは、高齢者の皆さんの生活を総合的に支援しています。
お気軽にご相談ください。

問い合わせ先▷健康推進課 雫石町地域包括支援センター（町健康センター内 ☎ 691-1105）

〜清潔を保持し快適な生活を〜

身体や生活環境を清潔にすることは、感染症や疾病を予防し、健康を維持するうえでとても大切です。また、気分を爽快にし、生活にもメリハリが生まれます。

◆寝具洗濯サービスを利用しませんか

町は、在宅の一人暮らし高齢者などに対し、寝具の洗濯・乾燥・消毒サービスを行っています。

【対象者】生活保護世帯または住民税非課税世帯で、次のいずれかの要件を満たす人

- ①おおむね65歳以上の一人暮らし、高齢者のみの世帯、これに準ずる世帯に属する高齢者
- ②障がい者で高齢などの理由により寝具の衛生管理が困難な人

【サービス内容】寝具（掛け布団、敷き布団、毛布、マットレス各1枚）の洗濯、乾燥、消毒

【実施時期】10月下旬

【申込期限】10月5日（金）

【問い合わせ・申込先】地域包括支援センター（上記）

※各地区に設置されている下記相談窓口でも申し込みや相談を受け付けています。

地区	名称	電話番号
雫石	在宅介護支援センター笑々館	692-3164
御所	日赤鶯鳴荘在宅介護支援センター	695-2536
西山	はーとぼーと雫石在宅介護支援センター	691-1022
御明神	在宅介護支援センターおみょうじん	691-2550

シルバー110番 特別相談デーのお知らせ

岩手県高齢者総合相談センターでは、一日特別相談「シルバー110番」を開設します。

法律、医療、税金、年金、介護、認知症など各分野の専門相談員が、高齢者やその家族を対象に日常の困りごとや知りたいことなど、総合的な相談に応じます。相談は無料、秘密は厳守されます。

【相談電話番号】0120-84-8584

【日時】9月22日（土）10時～15時

【問い合わせ先】岩手県高齢者総合相談センター（☎ 625-0110）

資源ごみ情報 分別排出でリサイクル推進

【担当 町役場環境対策課（☎ 692-6486）】

〈資源化実績〉

（単位：kg）	びん類	缶類	プラ類	紙類	鉄くず	合計
4月～6月	43,910	23,670	10,450	114,570	21,700	214,300
7月	18,180	7,850	0	31,390	6,120	63,540
合計	62,090	31,520	10,450	145,960	27,820	277,840
前年同期	67,280	33,190	12,690	143,380	23,250	279,790
比較	△5,190	△1,670	△2,240	2,580	4,570	△1,950

◆使用済み食用油は有効な“資源”として再利用されています

使用済み食用油拠点回収実績

	4月～6月	7月	合計	前年同期	比較
回収量（ℓ）	429	206	635	500	135

資源回収を実施する団体を募集中！

町は、子ども会やPTA、自治会などの地域住民で組織し、資源回収を行う団体を募集しています。団体には資源回収を行った後、奨励金を交付します。

ごみ減量リサイクルの推進やごみ処理費削減のため、そして、コミュニティ活動の一環として、

活動をご検討ください。

※事前に環境対策課に届け出が必要です。事業の詳細は同課にお問い合わせください。

【平成24年度実績】（7月末現在）

●登録団体数 24 団体

●実施回数 21 回

●奨励金交付額 835,785 円

スポーツの秋を楽しもう！ スポレク健康祭は10月13日

町は、雫石町スポーツ・レクリエーション健康祭を開催します。各種スポーツ体験ができるほか、さまざまな健康コーナーを設けて皆さまの参加をお待ちしています。

【日時】10月13日（土）受け付け9時から

【場所】町総合運動公園、町営体育館ほか

【種目】輪投げ大会*、健康体操*、健康コーナー*、健康チェック・相談コーナー*、健康ウォーキング*、グラウンド・ゴルフ体験*、陸上記録会*、食と健康コーナー、オール岩手小学校野球教室、アーチェリー体験教室

【参加申し込み】10月1日（月）から受け付けます。電話または町教育委員会社会教育課と町営体育館に備え付けの申込用紙でお申し込みください。当日参加も可能です。アーチェリー体験教室のみ10月11日（木）が申込期限です。

【参加料】無料。アーチェリー体験教室のみ1,000円（保険料込み、申込時に徴収）

【問い合わせ先】町教育委員会社会教育課（☎ 692-6591）、町営体育館（☎ 692-5030）

※はスタンプラリー対象種目。2種目以上に参加した場合に抽選券がもらえ、11時から行われる抽選会に参加できます。



8月16日

地区民手づくりによる送り盆の伝統行事 第34回御明神地区夏まつりに多くの入

8月16日、御明神地区民手づくりによる祭り、「第34回御明神地区夏まつり」が御明神公民館駐車場などで開かれました。毎年、送り盆の日に行われる伝統行事で、さんさ輪踊りや抽選会、舟っこ流し、花火大会が行われ、会場は多くの人でにぎわいました。

参加者に賞品が当たる抽選会も兼ねた盆踊り大会では地元のさんさ踊り団体のほか、多くの人が参加して大きな輪が広がりました。その後は舟っこ流しが行われ、地元有志が川に入り祖先の霊を供養しました。祭りの最後は町内唯一の花火大会。御明神大橋すぐそばから上がる迫力満

点の花火に会場からは大きな拍手と歓声が上がりました。



さんさ踊りで大きな輪を作る盆踊り大会参加者



地元有志による舟っこ流し

TOWN TOPICS

まちの話題・出来事紹介

●あなたの身近で起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの情報をお知らせください。

【町役場企画財政課情報担当】

〒020-0595（住所不要）

電話番号：直通 692-6570

FAX 番号：692-1311

Eメール：kouhou@town.shizukui.shi.iwate.jp

8月11日

町道の景観形成に一役 町内建設業者が清掃活動の奉仕

8月11日、(株)中村建設（中村敬二代表取締役）は地域奉仕活動として、焼き肉三千里付近から県道小岩井停車場線交差点付近までの町道仁沢瀬小松線、約1.5kmの清掃活動を行いました。太陽が照りつける炎天下の中、従業員17人が参加し、汗を流しながらごみ拾いに精を出しました。参加した従業員からは「ごみは以外に少なかったが、ごみのポイ捨てはやめてほしい」と感想が聞かれました。



地域貢献の一環で清掃活動を実施した中村建設の従業員

8月31日

ナスの苗から赤いかぼちゃ？ 生内さんの畑で不思議な植物育つ



ナスの苗から育つかぼちゃの形をした不思議な植物

おほない
生内ノブさん（上町一、78歳）の畑にあるナスの苗から、カボチャの形をした不思議な植物がナスと一緒に育っています。生内さんが気付いたのはお盆過ぎ。「この緑色をしたものは何だろう。もっと大きくなるのかな」と畑に行っては注意深く観察。2週間経っても大きさは変わらずに、実が徐々に赤くなってきたようで、「ナスの苗は春先に町内で購入したもの。こんなことは初めて。食べられないし、かわいいので鑑賞して楽しめます」と話されました。

8月24日

平和の尊さを改めて認識 戦没者追悼式で冥福祈る

町戦没者追悼式が8月24日、町中央公民館を会場に遺族や関係者ら約160人が参列して行われました。式では深谷町長が「今日の豊かな生活は尊い犠牲の上にあることを決して忘れてはならない。そして、戦争を知らずに育った世代に、過去の悲惨な戦禍の記憶とその後の努力を伝えていく責任があると強く感じてやまない」と式辞を述べました。参列者は一人ひとり持参した花を慰霊塔に向けて献花し、先の大戦で犠牲になった戦没者の冥福を祈りました。



慰霊堂に向けて献花し戦没者の冥福を祈る参加者

8月28日

全校一丸で町の環境改善に貢献 雫石高校に「小さな親切」実行章



贈られた小さな親切実行章を手にする雫石高校生徒会執行部

雫石高校（菅原教紀校長、生徒147人）が2001年から続ける「町内ごみゼロ作戦」の活動が認められ、「小さな親切」運動県本部（代表・高橋真裕岩手銀行頭取）から小さな親切実行章が贈られました。贈呈式は8月28日に同校で行われ、岩手銀行雫石支店の伊藤敏支店長から同校生徒会佐々木真一会長に実行章が手渡されました。同校では1年生がごみゼロ作戦を、2・3年生は保護者と一緒になって環境整備・緑化活動を展開。全校一丸で町の環境改善に貢献しています。

9月1日

暑い夏を熱く締めくくる いわて夏まつり in 小岩井に多くの人

第7回いわて夏まつり in 小岩井（同実行委員会主催）が9月1日、小岩井農場まきば園で開催され、約7,500人の来場者でにぎわいました。伝統さんさステージには5団体が出演。町内からは雫石高校郷土芸能委員会、上町一・二太鼓伝承会、天瀬さんさの3団体が出演し、それぞれ特色ある踊りで客席から大きな拍手が送られました。さんさ踊りの最後は輪踊り。多くの来場者が参加し祭りを盛り上げました。輪踊りの後は、会場のすぐ近くから迫力ある花火が打ち上げられ、音楽に合わせて約20分間小岩井の夜空を彩り、来場者からは大きな拍手と歓声が沸き起こりました。



出演者と来場者が一体となったさんさ輪踊り



小岩井の夜空を彩った花火



発行月に3歳の誕生日を迎える子を紹介しています。掲載を希望する人は左記までお申し込みください。

博幸・理恵夫妻の子
(極楽野)

北館 彩菜ちゃん
あやな



歌とダンスが大好きです。自分で考えたダンスを披露してみんなを楽しませてくれます。お友だちに優しくできる素敵な女の子になってくださいね。



裕介・乃梨夫妻の子
(駅前)

高橋 奏迅くん
そうし

お友だちが大好きな奏迅。たくさんカゼを引くけど大きくなったら丈夫になって、たくさんのお友だちと遊びたいね。

これからも歌って踊ってのびのび育てほしいです。

わが家自慢の子、孫の写真 遠慮せず どしどしご応募 お待ちしております

【応募要領】子の写真(裏に子の氏名記入)、別紙に子の名(ふりがな)、子の生年月日、保護者(父母)氏名、住所(行政区)、電話番号、コメントを書き添え、誕生月の前月25日ころまでに投稿してください。

【応募先】〒020-0595(住所記載不要) 栗石町役場 広報しずくいし担当 ※投稿写真は原則としてお返ししません。

町の求人情報

①職種 ②基本給 ③求人番号④必要資格など 注) ●印は正社員採用

オクトルマ合同会社(万田渡): ●①調剤薬局事務②115,000円③17694921 ④医療事務、薬局事務、調剤薬局事務などいずれかの経験、1種普通免許(AT限定可) 阿部商事警備業部 SECURITY abe 阿部克巳(町内): ①警備員②138,000円~149,500円③18279021 ④1種普通免許(通勤用)、交通誘導警備業務1・2級取得なら尚可、初心者可・経験者なら尚可 一般社団法人東日本福祉手技療法会(鶯宿): ●①リラクゼーションセラピスト②135,000円~184,000円③18389421 ④リラクゼーションなど民間資格、按摩、指圧師、美容師などの資格があれば尚可、高卒以上 同(鶯宿): ●①エステティシャン②144,000円~184,000円③18390921 ④エステティシャン認定資格があれば尚可、高卒以上 ㈱ケアサービスわが家(七ツ森): ●①介護職員②13万円③18807421 ④ヘルパー2級以上、1種普通免許(AT限定可)、介護施設での経験があれば尚可、高卒以上 ㈱ケーエヌ工業(柿木): ●①配管工②188,000円~235,000円③17879921 ④配管工経験者、1種普通免許(AT限定不可)、高校卒業以上 同(柿木): ●①電気工②188,000円~282,000円③17880721 ④施工管理経験者に限る、1種普通免許(AT限定不可)、高校卒業以上 ㈱ダイヤテックス(小日谷地): ●①法面土木作業員②192,000円~312,000円③18452621 ④不問 ㈱パーツ産業(町内): ●①作業員②156,000円~172,800円③19313821 ④1種普通免許(AT限定不可)、大工・土木の経験あれば尚可 ㈱ビルド遠藤(町内): ●①土木施工管理技士②25万円~40万円③03011-00381021 ④経験3年以上、PCを使って書類作成ができる人:ワード・エクセル※CADができれば尚可 同(町内): ①建設機械オペレーターおよび普通作業員、型枠大工、給水設備②187,200円~276,000円③03011-00387321 ④車両系建設機械(オペレーターは必須)、大型自動車(除雪業務は必須)、大型特殊あれば尚可、経験3年以上 財団法人いわてリハビリテーションセンター(七ツ森): ①臨時看護助手②115,200円~163,200円③17976121 ④ホームヘルパー2級 同(七ツ森): ①看護師・准看護師②144,000円~257,600円③17977021 ④看護師・准看護師 同(七ツ森): ①看護師・准看護師(3年~長期雇用職員)②144,200円~267,200円③17979821 ④看護師・准看護師 栗石町役場(千刈田): ①保育士(御神神保育所)②125,600円~138,400円③19413321 ④保育士 同(千刈田): ①保育士(西根保育所)②125,600円~138,400円③19414621 ④保育士 社会福祉法人康済会障害者支援施設「うぐいすの郷」(西安庭): ①機能訓練指導員②174,615円③17645021 ④理学療法士・作業療法士・柔道整復師のいずれか 社会福祉法人江刺寿生会松寿荘デイサービスセンター(長山): ●①生活相談員兼支援員②155,200円③18444621 ④社会福祉主事かつホームヘルパー2級以上、1種普通免許(AT限定可)、経験者優遇(相談業務) 社団医療法人康生会篤宿温泉病院(南畑): ●①正看護師②19万円~30万円③19277421 ④正看護師免許 同(南畑): ●①准看護師②168,000円~269,200円③19278321 ④准看護師免許 同(南畑): ①看護師②24万円③18631621 ④看護師免許(准看護師不可) 小岩井農場商品㈱(丸谷地): ①菓子製造員②13万円~162,500円③17475021 ④菓子製造経験者、1種普通免許(通勤用) 小岩井農場(丸谷地): ①鶏の飼養管理②140,070円~167,670円③19144221 ④1種普通免許(AT限定不可)、畜産業の経験があれば尚可 沼田歯科クリニック(町裏): ●①歯科衛生士②155,000円~21万円③18078021 ④歯科衛生士、歯科衛生士学校卒 新岩手農業協同組合(町内): ①集金および配管工事補助②108,000円③17697721 ④1種普通免許(AT限定不可)、高校卒業以上 日映エンタープライズ㈱(丸谷地): ①接客・販売②108,000円~121,500円③18282421 ④接客経験あれば尚可、1種普通免許(通勤用) ㈱西部建設工業(中沼): ●①土木施工管理士②185,000円~22万円③18684721 ④一級土木施工管理士、1種普通免許(AT限定可)、現場代理人の経験必須 同(中沼): ①土木作業員・重機オペレーター②144,900円~161,000円③18686221 ④中型自動車運転免許(AT限定不可)、重機オペレーターあれば尚可、土木作業経験3年以上あれば尚可 ㈱山本工業(万田渡): ●①防水工②12万円~15万円③17940621 ④1種普通免許(通勤用)、高校卒業以上 ※7月24日から8月27日までに盛岡公共職業安定所に申し込みのあった事業所の求人情報です。就業希望の人は、同職業安定所紹介第一部門(☎624-8902)へ求人番号を告げて(記載8桁の数字の前に03010も告げてください)お問い合わせください。また、事業所へは職業安定所の紹介状をご持参ください。なお、すでに充足済みとなっている場合もありますので、ご了承ください。 ※役場1階に求人情報を掲示していますので、ご利用ください。 【担当】町役場観光商工課(☎直通692-6497)

和牛飼養技術を発揮

雫石町の5頭が全国和牛能力共進会へ

今年10月に長崎県で開催される第10回全国和牛能力共進会に雫石町で飼養されている和牛5頭が岩手県代表として出場します。全国共進会は5年に一度、全国の優秀な和牛を一堂に集めて日本一を争うことから、「和牛のオリンピック」とも称され、今回は10月25日から同県佐世保市で開催されます。

岩手県の最終審査は、8月29日に町内七ツ森の全農中央家畜市場で行われ、県内各地区予選を通過した繁殖用牛の黒毛和種53頭が生後月齢や経産、未經産別など7つの出品区分に挑みました。各区の1位が全国共進会への出場権を得ることから、審査に備え熱心に手入れをする飼養者や関係者の姿がありました。

本町からは4つの区に出場し、第6区・高等登録群で村田統悦さん(大村)の繁殖雌牛3頭と第7区・総合評価群で八丁野賢一さん(八丁野)の繁殖雌牛1頭がともに1位に輝き、全国共進会への出場権を獲得しました。

同日は8月20日に審査が行われた肉用牛部門の結果が発表され、第9区・去勢肥育牛で坂井尚樹さん(五区)の1頭も出場権を獲得しました。

雫石町から合わせて5頭が全国共進会に出場する快挙となりました。今回は肥育牛1頭の出場であり、これまで牛の改良や飼養管理に努めてきた成果の現れといえます。

全国共進会での高い評価が期待されます。



部門	第6区 高等登録群
名号	はなひら号、はなひら3号、はなひら3の2号
出品者	村田統悦さん <small>かつつぐ</small> (写真は父・弐次さん)
コメント	県代表として、同じ第6区高等登録群の候補だった奥州市の出品者の分まで頑張りたい。全国共進会に行くからには、残り2カ月間しっかり手入れをして上位入賞を目指したい。

部門	第7区 総合評価群
名号	ゆめゆき号
出品者	八丁野賢一さん
コメント	5年に一度の和牛のオリンピックへの出場はなかなか経験できないこと。日ごろお世話になっている皆さんに恩返しするためにも調教を頑張り、上位入賞を目指したい。

部門	第9区 去勢肥育牛
名号	幸福号
出品者	坂井尚樹さん
コメント	県代表に選ばれてホッとしました。多くの皆さんに支えてもらっていたので、応えられて良かった。雫石牛ブランドの知名度アップのためにも一つでも上の賞に入りたい。



います。

【日時】9月30日(日)10時～15時

【場所】岩手県司法書士会館（盛岡市本町通2丁目12番18号）

【無料相談電話】☎ 0120-823-815、019-653-6101

【問い合わせ先】岩手県司法書士会事務局（☎ 622-3372）

第22回公証週間 公証相談会を開催

日本公証人連合会では、公証制度についての理解を深めていただくことを目的に第22回公証週間を実施し、県内各公証役場において無料の公証相談会を開催します。

公証制度とは、法務大臣の任命による公証人が作成した公正証書により、事実関係を明確にして、争いを未然に防止する制度です。

【日程】10月1日(月)～7日(日)9時30分～16時（※土日は要予約）

【場所・問い合わせ先】盛岡公証人合同役場（盛岡市大通3丁目2番8号金属工業会館3階☎ 651-5828）

本紙8月号「雫石町観光大使紹介(P5)」の中で、町田幸雄氏のプロフィールの記載内容に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
 (誤) ●元第一勧業銀行常務取締役
 ◆金融の専門家であり、地方の中小企業の再建に尽力
 (正) ●弁護士
 ●元最高検察庁次長検事
 ◆盛岡検事正時代、雫石でスキーを始める

町長交際費を 公開します

町では、行政運営の一層の透明性を図り、町民に開かれた信頼あるまちづくりを進めるため、町長交際費の支出状況を公開しています。また、町ホームページでも公開しています。

交際費の支出状況

7月		累計(4月～7月)
15件	102,000円	485,000円

税情報

今月の納税 固定資産税第3期
国民健康保険税第3期

軽自動車の名義変更や廃車
がある場合は必ず届け出を

軽自動車税は、毎年4月1日現在の所有者に対して課税されます。所有者が亡くなられた場合、現在の所有者への名義変更手続きが必要です。また、廃車にした場合も届け出が必要です。車種によって届け出場所が異なります。詳しくは次の窓口にご相談ください。

●原動機付自転車(125cc以下)と農作業用▷町役場税務課(☎ 692-6482) ●軽自動車と二輪(126～250cc以下)▷軽自動車協会(☎ 639-8021) ●小型二輪自動車(250cc以上)▷東北運輸局岩手運輸支局(☎ 050-5540-2010) ●手続きに行けない人▷県自家用自動車協会(☎ 637-2016)

(7月届け出分)

おめでた カッコ内は保護者名

6月

30 長澤 悠翔・男(智宏) 上和野

7月

1 長澤 風穂・女(拓美) 七区

2 櫻田 悠太・男(文昭) 葛根田

5 築場 茂叶・男(称太) 中島

17 瀧沢 和希・男(卓) 滝沢

23 谷地 彩葉・女(武留) 明谷地

おくやみ カッコ内は享年と世帯主名

7月

1 岩井 継雄(87・一則) 六区

3 竹林 喜一(81・本人) 篠崎

6 新里 幸信(59・本人) 上春木場

6 竹澤 良逸(79・本人) 林崎

6 吉田 實(73・正雄) 片子沢

7 高橋 重郎(83・純) 板橋

9 松原 久男(86・本人) 極楽野

12 横手ウメノ(80・中村勝裕) 元御所

16 島山 宏(60・本人) 七ツ森

17 高田 トシ(84・克巳) 和野

19 宮野 アキ(91・恭男) 片子沢

20 晴山キヨ子(77・本人) 中町一

21 下川原マツエ(90・本人) 下川原

30 杉村 忠雄(90・本人) 上町一

30 松原 忠信(68・祐一) 五区



お・知・

●人のうごき 平成24年7月末現在

男	8,704人	(9)	出生	9人
女	9,377人	(32)	死亡	28人
計	18,081人	(41)	転入	28人
世帯数	6,209世帯	(8)	転出	24人

※カッコ内は前月末増減(住基法改正により当月から外国人を含んでいます)

●火事・救急 7月末

火事	2件	(6件)
救急	56件	(416件)

※カッコ内は1月からの累計(盛岡西消防署雫石分署)

●事故 7月末

件数	3件	(23件)
死者	0人	(1人)
負傷者	5人	(34人)

●犯罪 7月末

件数	4件	(20件)
----	----	-------

※カッコ内は1月からの累計(盛岡西警察署)

休日救急当番医

◆9月

16日	御明神診療所	692-3203
17日	雫石診療所	692-3155
22日	御所診療所	692-2229
23日	篠村医院	692-5151
30日	上原小児科医院	692-3907

※この日程は医師の都合で変更になることがあります。10月の当番医は現在調整中です。決まりましたら休日当番医表を全戸配布します。

放射線量測定結果(7月)

町では、昨年10月から役場駐車場における放射線量を平日の毎日測定しています。測定結果は随時、町ホームページに掲載します。

●測定結果(単位: μ Sv/時)

最大	0.07
最小	0.06
平均	0.06

※文部科学省・厚生労働省による屋外活動の制限指標: 3.8μ Sv/時

食品衛生関係セミナー 9月19日に開催

岩手県では、食品の放射性物質汚染の現状を正しく認識し、事業活動の参考としていただくことを目的にセミナーを開催します。

【日程】9月19日(水)13時30分~15時30分

【場所】盛岡市アイスアリーナ

【対象】食品関係事業者

【問い合わせ・申込先】岩手県環境生活部県民くらしの安全課食の安全安心担当(☎629-5322)

蜂蜜ろうそくとかぼちゃで ランタンを作りませんか

Rapsi(ラプシ)の森では、山かぼちゃと蜂蜜ろうそくで「かぼちゃランタン」を作るワークショップを開催します。

【日時】10月13日(土)13時30分~18時

【場所】休暇村岩手網張温泉 網張温泉スキーセンター前

【定員】20人程度

【参加費】4,000円(二人一組の場合は5,000円)

【申込期間】9月25日(火)~10月5日(金)

【問い合わせ・申込先】Rapsiの森代表野原(☎692-4222)

雫石東八幡平線(網張側) 試行通行について

岩手県では、一般県道雫石東八幡平線の大松倉橋付近の車両制限ゲートから連絡歩道入口までの通行制限区間(約2.2km)の試行通行を考えています。

詳細については下記までお問い合わせ

してください。

【実施期間】9月22日(土)、23日(日)、29日(土)、30日(日)と10月12日(金)までの平日、9時30分~16時の間

【利用目的】引率者同伴による小学生以下の環境学習、または介護者の必要な高齢者や障がい者が自然とふれあう機会としての利用であること。

【申し込み方法】申込書は事前に郵送またはFAXで提出してください。

【問い合わせ・申込先】盛岡広域振興局土木部道路整備課(〒020-0023 盛岡市内丸11-1 ☎629-6641、FAX652-6924)

ホームヘルパー2級 受講生を募集します

岩手県母子寡婦福祉連合会では、訪問介護員(ホームヘルパー)養成研修2級課程の受講生を募集しています。

【日程】10月1日(月)~11月13日(火)

【場所】ふれあいランド岩手(盛岡市三本柳8-1-3)

【定員】18人(定員になり次第締め切り)

【対象】県内在住の母子家庭の母・寡婦

【受講料】無料(ただし、テキスト代5,000円は自己負担)

【託児】無料(事前に申し込み手続きが必要です)

【問い合わせ・申込先】岩手県母子寡婦福祉連合会(☎623-8539)

成年後見無料相談会 9月30日に開催

岩手県司法書士会と公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート岩手支部では、無料成年後見相談会を行

観音堂 敬和さん(23歳・上春木場)

かんのんどう・けいわフロファイル・・・専門学校卒業後、平成22年4月から盛岡地区広域消防組合消防本部職員。半年間、消防学校で必要な知識や技術を習得し、10月から盛岡西消防署雫石分署に配属。今年で3年目。現在の階級は消防士。目標は、救急救命士の資格を取得すること。父、母、祖母の4人家族。趣味は釣り、映画鑑賞、スノーボード。

119番通報はあせる気持ちを抑え正確に 全てのご家庭で住宅用火災警報器の設置を



「一日も早く救急救命士になりたい」と話す観音堂さん

「夢クローズアップ」は、活動や特技などで頑張っている町関係者を紹介するコーナーです。

初

任地として地元の盛岡西消防署雫石分署に勤務する観音堂敬和さん

は立派な体格の消防士。採用されてから3年目を迎え、これまで得た経験や自信、そして使命感でその体をさらに大きく見せます。

観音堂さんが消防士を志すきっかけとなったのは小学生の時。近所で火事があり、懸命に消火活動をする姿に憧れたと言います。

なってみての感想を伺うと「まだまだ覚えることばかりですが、やりがいがあります。もっと経験を積み、皆さんから信頼される消防職員になりたいです」と、頼もしい言葉が返ります。

担当業務の一つで、119番通報を受けるのですが「一分一秒を争う時こそあせる気持ちを抑え、住所、氏名、電話番号、状況を正確に伝えてほしい」と、通報の注意点を挙げます。また、本町で最近続く住宅火災に「幸いにも逃げ遅れる人がなくて良かったが、住宅用火災警報器が設置されていれば被害を軽減できるものもあった。まだ設置されていないご家庭はぜひ早急に設置していただきたい」と、その必要性を話します。

観音堂さんの目標は救急救命士になること。「人を助ける」という強い使命感を持つ先輩や同僚と共に、今日も町の安全を守ります。

旬の食材を使ったレシピ No.6

【材料】4~5人分 ピーマン…75g² (3個)、にんじん…50g² (1/4本)、たまねぎ…100g² (小1個)、おろし生姜…50g²、イワシ…500g² (5尾)、みそ…大さじ1弱、塩…小さじ1/2
【一人当たりの栄養量】129kcal、たんぱく質10.7g²、脂質7.2g²、カルシウム44mg²
【作り方】

- ①野菜はみじん切りにする。野菜の水気はきらない。
- ②イワシを三枚おろしにして、すり身にする。
- ③ポウルに①と②、おろし生姜、みそ、塩を入れてよく混ぜ合わせる。
- ④③を小判型にして、中心部を少しくぼませ、180℃のオーブンで15分くらい焼く。オーブンがない場合はフライパンに油をひき、ふたをしながら焼く。

つみれハンバーグ



◆-ロメモ-◆

みそ味の効いた食べやすい魚ハンバーグです。イワシは形も小さく身が柔らかいので三枚おろしにする時は手開きをすることができます。イワシの旬は6~10月で、カルシウム、リン、鉄が多く含まれています。これから、魚がおいしい季節になります。たくさん魚を食べましょう。(町栄養士 堂前)

あとがき

●大盛況だった雫石よしゃれ祭り。私もパレードへ初めて参加しましたが、やっぱり祭りは見ているだけより参加するほうがおもしろい！終わった後は充実感たっぷりでした。来年もぜひ参加したいと思います！私のつたない踊りへ声援を送ってくださった皆さん、ありがとうございます。(宮)

●今年の夏は暑かったですね。この日も猛暑日になった9月1日、小岩井農場まきば園でのいわて夏まつり in 小岩井へ。会場には最後の夏祭りを楽しもうと多くの家族連れなどの姿。祭りを盛り上げる出演者も見事でしたが皆さん輪踊りに参加する人の多さにびっくり。人を熱い気分にさせる祭りの素晴らしさを感じた一日でした。(悟)